

日本鉄鋼協会記事

理事会

第5回理事会 開催日：12月21日。出席者：松下会長ほか42名。

1. 熟延プロセス冶金研究委員会設置の件

熟間加工と相変態による金属組織と機械的性質の制御を行うことによつて連鑄以後の下工程の飛躍的な進歩、改革を行うための基礎を確立することを目的として熟延プロセス冶金研究委員会の設置を決定した。本委員会は本会における一般の研究委員会と同等の取扱い（特別研究費なし）とし、5年間の期限とする。委員の数は約15名内外として集中的な研究活動を行う。

2. 山岡武氏御遺族よりの寄付金受入れの件

寄付金300万円の申し入れが御遺族よりなされ、受入れること決定した。贈呈式は2月の理事会席上行われる。

企画委員会

第7回委員会 開催日：12月20日。出席者：佐伯委員長、ほか20名。

1. アンケート集計中間報告

会誌、講演大会を主な内容とするアンケートを2000名弱に発送したが、11月末現在47%の回答を得た。さらに未回答者につき督促を行っている。1月中にアンケートWGを開催し、回答内容の分析を行う予定である。

2. 70周年事業小委員会設置の件

昭和60年が本会創立70周年にあたり、どのような事業を行うべきか企画立案する為の小委員会の設置を決定した。主査には湯河常務委員が当り、編集、企画、研究各委員会より委員各2、3名で構成することになった。

研究委員会

第5回委員会 開催日：1月11日。出席者：津谷委員長、ほか18名。

1. 西山記念技術講座開催状況

2. Data Program for Alloy Phase Diagrams に関するASMからの協力依頼状について

3. 基礎共同研究会昭和59年度新規発足部会の研究テーマについて

4. 調査研究小委員会—製鋼ケーススタディー(案)

編集委員会

第5回編集運営委員会 開催日：1月14日。出席者：加藤委員長、ほか15名。

1. 昭和57年度俵論文賞候補論文として45件があげられ、各論文に対して5名ずつの評価者が選定された。

第10回和文会誌分科会 開催日：1月13日。出席者：加藤主査、ほか28名。

1. 17件の論文審査報告がなされ、掲載決定8件、照会后掲載可2件、修正依頼2件、その他5件であった。

2. 「鉄と鋼」第69年第7号(5月号)に論文15件、技術報告3件掲載決定した。

第10回和文会誌分科会 開催日：1月12日。出席者：大森幹事、ほか15名。

1. 7件の論文につき審査報告がなされ、掲載可1件照会后掲載可2件、修正依頼4件であった。

2. 「鉄と鋼」以外の国内雑誌より、2件の研究論文と1件のTechnical Reportを勧誘することとなった。

共同研究会

第25回コークス部会 開催日：11月11～12日。出席者：石川部会長、ほか133名。開催地：日新・呉

1. 共通議題

コークス工場の要員配置と自動化、機械化の経過と現状並びに今後の方向

2. 自由議題 5件

3. 製鉄部会報告

第20回電気炉部会 開催日：11月26～27日。出席者：池見部会長、ほか59名。

開催場所：東海鋼業・若松工場

1. 特別講演

「八幡製鉄所の体質改善と最近の製鋼技術について」

2. 研究発表

(1) 共通テーマ

・電気炉鋼の品質改善 (12件)

・電気炉耐火物について (9件)

(2) 自由テーマ (2件)

3. 工場見学 東海鋼業・若松工場

第69回特殊鋼部会 開催日：12月8～9日。出席者：藤原部会長、ほか85名。

開催地：日本鋼管・京浜製鉄所

1. 特別講演

「京浜製鉄所における高級鋼の製造について」

2. 研究発表

(1) 共通テーマ

・製鋼技術の改善による低合金鋼の品質向上

(4件)

・炉外精練(ステンレス、高合金鋼等)の操業技術の改善

(9件)

(2) 自由テーマ

(7件)

3. 工場見学 日本鋼管・京浜製鉄所

第39回鋼管部会 開催日：12月2～3日。出席者：田中部会長、ほか第1日183名、第2日137名。開催地：第1日・鋼管・京浜、第2日・住金・鹿島

1. 共通議題

「コンピュータ利用について」—プロセス制御編—

2. 継目無分科会報告

- (1) 概況報告
- (2) 「圧延における休止時間の解析」
3. 自由議題
 - (1) 冷間加工の塑性解析と加工度 etc の寸法精度に与える影響について
 - (2) 中径シームレス鋼管のオンラインクエンチングについて
4. 特別講演
「大径管の実管バーストテスト結果について」

.....

第7回運輸部会 開催日：11月26～27日。出席者：竹本部会長，ほか122名 開催地：新日鉄・大分

1. 共通議題
「構内鉄道輸送の実態と合理化」
2. 自由議題
「改善事例発表」.....13件
3. グループ討議
「改善事例」について討議

.....

第82回計測部会 開催日：11月11～12日。出席者：中倉部会長，ほか129名。開催地：山武ハネウル

1. 製鉄関係の計測 3件
2. 製鋼関係の計測 4件
3. 圧延関係の計測 8件
4. エネルギー関係その他の計測 1件
5. 製品検査のための計測 2件
6. 計測技術の改善研究，新技術の紹介 8件
7. その他 3件

.....

第47回品質管理部会 開催日：12月9～10日。出席者：竹内部会長，ほか90名 開催地：新日鉄・広畑

1. 特別講演 鉄鋼業における品質保証機器導入の現状と問題点
2. 共通議題 板・ストリップ系列における品質保証機器導入の現状と問題点
3. 機械試験小委員会，非破壊検査小委員会活動報告

特定基礎研究会

第1回運営委員会 開催日：12月16日。出席者：津谷委員長，ほか16名。

1. 部会終了報告
 - (1) スラグの有効活用に関する基礎研究部会
 - (2) 原料炭の基礎物性部会
2. 部会活動状況報告
 - (1) 鋼材の表面物性に関する基礎研究部会
 - (2) 石炭のコークス化特性部会
3. 昭和58年度特定基礎研究会予算について

.....

標準化委員会

第78回普通鋼分科会 開催日：12月16～17日。出席者：小倉主査，ほか11名。

1. JIS G4109 ボイラ及び圧力容器用 Cr-Mo 鋼鋼板
2. JIS G3115 圧力容器用鋼板
3. ユーザーからの意見について
4. JIS B8250 の制定と圧力容器 JIS 規格体系
5. S P V の審議経過報告書
6. 昭和58年度業務計画
7. ソ連船級の承認の件

高温強度研究委員会

第3回高温脆化分科会 開催日：12月17日。出席者：田村主査(兼)，ほか16名。

下記のとおり講演および審議が行われた。

1. 「高温疲労-疲労・クリープ・雰囲気複合作用下の破壊」について (京大) 大谷委員
2. 「オーステナイト系高合金の高温脆化」について (住友金属) 橋本委員
3. 「低合金鋼の使用脆化」について (新日鉄) 橋本委員

このあと，田村主査(兼)よりこれまでの勉強会をふまえて今後の事業計画を立てるため小委員会において検討したいことが披露され，2月中に小委員会の開催，3月に分科会を開催することが述べられ了承された。

日本圧力容器研究会議

第3回運営委員会 開催日：12月15日。出席者：松下会長，ほか14名。

1. 各部会(材料，施工，設計部会)の活動状況報告
2. PVRC Fall Meeting 出席報告
材料部会(水素脆化専門委員会)
施工部会(No. V 専門委員会)

.....

第21回非破壊試験専門委員会 開催日：12月20日。出席者：雑賀委員長，ほか20名。

1. JPVRC 運営委員会報告
2. 第5回 PISC II Managing Group Meeting 出席報告
3. PISC II No. 3, No. 9 の試験結果の状況報告
4. 202 試験体の切断試験状況
5. 会計報告

第27回圧力容器用鋼材専門委員会 開催日：12月23日。出席者：小指委員長，ほか13名。

1. JPVRC 運営委員会報告
2. 文献研究報告書のまとめ及び PVRC Winter Meeting への報告について
3. 次期共同研究テーマについて